

大濠人

2019
vol. **53**

2019年は 学校DEYA! 大濠高校ホームカミング 66th 大同窓会



学年
当番回制

あの

平成元年卒

今回は **36回卒** が担当

2019年(日)
5月12日
開催!!
詳細はP.10を
ご覧下さい。

学校見学会については
QRコードよりお申し込みください。





平成最後の年 そして新しい時代へ

第8代会長 百田 篤 (10回卒)

同窓生の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、同窓会では初の当番回制による第65回大同窓会を平成30年5月19日(土)ホテル日航福岡(博多区博多駅前)で開催いたしました。「30年たったら一肌脱ごう!」と、卒業後30年となる35回生に担当いただき751名のご参加で盛況裏に納められました。改元となる今年は36回生により第66回「福大大濠ホームカミング大同窓会」と銘打ち5月12日(日)母校大濠高校校内食堂にて開催いたします。そして37回生、38回生とバトンタッチしてまいりますのでご協力よろしくお願いたします。同期生、体育部・文化部の先輩後輩、恩師の皆さんと顔を合わせ旧交を温め同窓会との絆を深めて下さい。

また、卒業生に情報を発信してきました「同窓会会報・大濠人」は今号で第53号となります。同窓会ならびに母校の近況をお受け取り下さい。併せて同窓会ホームページもご覧下さい。

当会の会員数も4万4千人を超える規模となっており、当会の活動は皆さまから納入いただく年会費によって成り立っています。今年から銀行振込(福岡銀行・西日本シティ銀行)が出来るようにシステムを変更いたしました。同窓会活動の更なる充実のため年会費の納入をお願いいたします。同窓会は、卒業生相互の情報交換・親睦等の活性化を図ると共に、組織の充実を深めて母校発展に協力いたします。さらに、母校と卒業生とのネットワーク作りや連携の場を持ち、卒業生と母校とのつながりをより強固なものとなるように努めてまいります。

同窓会は学校との更なる絆を深めつつ、母校が文武両道で県下はもちろん全国に名声を更に高めるように役員の皆様と心をあわせ活動して参ります。会員の皆様の益々のご協力ご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、挨拶いたします。

CONTENTS

- P2. 会長あいさつ
- P3. 校長先生のことば
- P4-5. 同窓会役員紹介
- P6-7. 相談役紹介
- P8. 65回協賛広告のお礼
- P9. 65回大同窓会御礼
- P9. 同窓会からのお知らせ
- P10. 66回大同窓会告知
- P10. 第5回親睦ゴルフ大会のお知らせ
- P11. 大濠球児に一問一答
- P12. 支部だより
- P13. 部活動OB・OG会だより
- P13. お悔やみ
- P14. 学校生活
- P15. 部活動
- P16. 66回卒同窓会入会式、他
- P16. 同窓会からのお願い



■第66回大同窓会の出欠については _____ 从这里参加申し込みできます。→

問合せ：同窓会室

☎092 (714) 1681 FAX 092 (406) 8301
メール・FAX・HPでもOK! E-Mail info@ohsa.jp http://www.ohsa.jp



大濠の風も匂いも健在



第8代校長 相良浩文（77回卒）

昨年（2019年）の校誌『大濠』第64号、その表紙をデザインしてくれた当時3年生の塚本葵さんの手記が掲載されています。

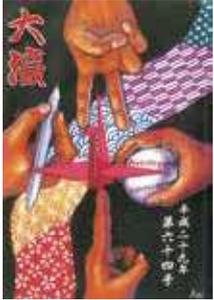
「私は3年間在学し、「大濠生で良かった」と何度も感じることはありませんでした。数々の部活動の「活発さと躍進」、行事に全力で取り組む、楽しむ「活気と明るさ」、また全てにおける「勤勉さ」。そして、人差し指に「最高の学校」という意味を込めて描き、その上に校章の鶴を配した「抜粋」とあります。

昨年、日本の「来訪神」がユネスコの世界文化遺産に登録されました。秋田の「なまはげ」がその代表格ですが、年の暮れに家々を巡って来て、鬼の形相で子どもたちを叱咤する。子どもたちはその日だけでなく、いつも山の上から「なまはげ」に見られていると意識して、個々の倫理観・人生観を作り上げていく。日本的な原理が生きる行事です。

初代校長の井口先生は私学という「天空海闊」な風土では教師と生徒がともにのびのびと活動する中から無意識的に正義感や豊かな感性、知性や行動力が育まれていくと考えておられました。

まさに塚本さん（共学4期生）も皆さんと同じように「大濠生」として学び、「大濠人」として人生に駆け出して行きました。伝統は今なお健在という証であります。

校舎が建て替わったとしても、大濠には独特の風が吹き、大濠の匂いに充ち満ちています。「大同窓会」では、青春のノスタルジアに浸る一日を存分に味わってください。



横尾 秋洋氏（11回卒）

二度の議長を拝名

平成30年12月、庁舎が竣工された筑紫野市役所で2度目の議長を務められている横尾氏にお会いした。第15代と現・第20代議長ですが、議会改革に取り組み平成25年には「同市議会基本条例」の制定に尽力された。また、同所には議会事務局長含め12名の同窓生が勤められている。そして、同地域には古来より太宰府政庁跡の遺跡や旧街道筋など、歴史上の要衝の地でもあり、新庁舎は最新の防災設備を完備した拠点となる機能を有している。益々のご活躍とご貢献を祈る！



写真右から柴田昭雄氏（24回卒）、横尾秋洋氏（11回卒）、白水哲也氏（26回卒）

井上 順吾氏（17回卒）

福大大濠初の県議会議長

福岡県議会第68代議長として、平成30年5月に就任され、全国都道府県議会議長会副会長も務められています。

井上氏は昭和49年4月春日市役所に奉職し行政職を経て、平成17年9月県議補選に初当選され、現在4期14年を迎えている。

立法、行政両業務を熟知され、510万余の県民の安心安全な生活を守るために、県議会のリーダーとして責任を全うすべく活動されています。

ています。これまで長らく交流された方々より、「地域の「がゆい」ところに手がとどく人」「地域のために「やる」人です」と伝わってきます。

また、現県議会83名（定員86名）中に党派越えて6名もの「大濠人」議員が活躍中です。ご健闘を祈る！



武末 茂喜氏（18回卒）

平成30年10月1日、県内で29番目の市として福岡県那珂川市が誕生しました。



今回平成9年の古賀市以来21年ぶりの単独での市制への移行でした。そして、那珂川町第8代武末町長は初代那珂川市長へ就任されました。博多駅（福岡市）より新幹線の博多南駅（那珂川市）まで最速8分のアクセスの利便さからも人口増となり、市制施行要件を満たす人口5万人を超えての新市誕生となりました。もちろん、町制時代から「住みた

いまちづくりへの種々の戦略的な施策を講じてこられていたからです。そして、武末新市長は語る……。

「今回の市制施行は「ひとつの通過点」です。これから、住民の皆さんをはじめ市議、行政職員と共に「選ばれる市、これからもずっと住みつけたい」といつて頂ける市となるよう、挑戦してまいります。」と熱く熱く語っておられます。益々のご活躍を祈っています。

山下 周成氏（26回卒）

THE NEW YEAR'S FIRE REVIEW 2019

福岡市消防出初式が平成31年1月12日（土）午前10時より、博多区のマリネットで行われた。福岡市消防局長を務められている山下消防司監は福岡市長、福岡消防団連合会長と共に式場に入場する分列行進を観閲された。式典後には、厳しい訓練で鍛え抜かれた各種消防演技、出初式を寿ぐ古式ゆかしい伝統技も疲労され会場の観客より、感嘆の声と大きな拍手が湧き起った。これからも市民が安心安全な暮らしができますよう防災活動をお願いします。



また、山下局長は、福岡県消防長



会会長、全国消防長会副会長、同九州支部支部長を拝命されている。

山城 惟欣氏（40回卒）

第5回となる中学・高校のアカデミア講演会が平成30年12月14日に校舎視聴覚教室で行われ、医学志望の中・高校生約100名が受講した。

講師は40回卒の山城医師（医療法人八重瀬会同仁病院内科部長）で、「医師として生きる」とは、医学部受験の先のムコウのテーマで映像を交えた、ご自身の受験から学部生活やライセンス取得、そして医師としての医療現場での体験談を話された。

生徒達は一言も聞き漏らさないと真剣に聴講し、終了後も熱心に質問していた。山城氏は医師として20年、「いつもと真ん中、直球勝負！技術職は手と体での勝負です」と語った。山城医師については同窓会ホームページ「大濠人紹介」コーナーをご覧ください。
<http://www.ohsa.jp/ohonjin.html>



同窓会役員

(順不同・敬称略)

2018年2月～2020年2月

名誉会長

相良 浩文 (17回卒)

第8代校長

大濠の風も匂いも健在
3ページ上段の寄稿文をご覧ください。

名誉顧問

青木 重夫 (6回卒)

第6代校長

熊本の里山で百姓をしている。
大濠校生の学業・部活の活躍&広領域での同窓生の活躍を風の便りが、里山に届ける。此風は農夫の活力・財産になる。

名誉顧問

家宇治 輝太郎

つば開成福岡高校

通信制の高校に勤めていました。さまざまな事情で通信制で学んでいる子どもも達、皆心はpureで頑張っています。

顧問

村上 正人 (1回卒)

第2代会長

「そ・た・ね」今年は丁度年男、節目だね。今や、百歳時代。人生の「賞味期限」はまだある。生徒の活躍パワーを載せて、生き活きしようーかね。

顧問

山下 矩生 (5回卒)

有限会社 山下商店

「一以貫之」
初心の想いを貫けば 何事も成し遂げられる
「大濠魂」で頑張りましょう！

顧問

川邊 義隆 (6回卒)

株式会社 八ちゃん堂

百田会長の元、理事会、常務理事会、7委員会が有効に機能して大濠同窓会の運営がより充実してきた様に思います。30年たつたら「肌脱ごう」作戦の成功を祈りつつ。

顧問

安部 泰宏 (4回卒)

株式会社 アキラ水産

第4期生で今年80歳になります。これからは大濠人として学校の為にも貢献して参りたいと思っております。

顧問

大野 憲俊 (10回卒)

博多港青果センター 株式会社

冷暖自知
「冷たいことも暖かいことも自ら体験せねばわからない」

会長

百田 篤 (10回卒)

株式会社 百田工務店
代表取締役会長

平成最後の年
そして新しい時代へ
2ページ上段のあいさつをご覧ください。

副会長

石村 國芳 (13回卒)

国立大学法人 福岡教育大学監事
大濠高校の建学の精神は「道徳教育」。初代校長、井口末吉先生の思い。大濠人は「人の道」・「人の徳」を培い成長する事を願われた。

副会長

高木 忠博 (15回卒)

医療法人脳神経外科クリニック
高木理事長

先導者を生み出す教育機関に成長して行くて欲しいです。その為に学校の卒業生(株主)としての同窓会は、全面的に応援して行きたいと思えます。

副会長

浅田 雅宏 (20回卒)

太平洋貿易株式会社
代表取締役社長

翼成会(特別会員)の運営委員長も兼ねています。母校校友会を支援していますので是非皆さん参加してください。

副会長

河邊 哲司 (21回卒)

株式会社 久原本家グループ本社
代表取締役社長

全ての出会は「偶然ではなく必然」
母校の名の元に集う皆さんのご活躍と、同窓会の更なる発展を願っております。

副会長

須藤英一郎 (29回卒)

株式会社 創美 代表取締役

大濠の卒業生で良かった、と思っただけの同窓会づくりを目指します。同窓会の輪を強く大きく
しましょう。

副会長

末若 憲司 (34回卒)

株式会社 コスモ総合印刷
代表取締役

広報活動を通して大同窓会を始め大濠の力を結集し、少しでも同窓会・母校のお役に立てるよう頑張っています！
よろしくお願いたします。

会報誌

「大濠人」に見る平成史

平成元年(1989年)第23号

・第36回同窓会総会迫る！ 会長に原氏内定、内田会長退任表明

・井口校長の胸像建立

・村井校長退職、第4代長谷校長就任

・大濠高校創立40周年記念式典挙行(昭和63年9月16日・南将之氏(7回卒)パレー全日本チーム(男子)の監督に！

平成2年(1990年)第24号

・力強い応援に支えられて 硬式野球部の平成元年

・「総道館」見事に落成

・先輩と語る 九州大学医学部 広畑富雄教授(1回卒)

平成3年(1991年)第25号

・甲子園へ出場決定！春の選抜大会(第63回選抜高等学校野球大会)

・今年期待のクラブ特集 硬式野球部、軟式野球部、バスケット部他

・今・話題の大濠人 政治家紹介 福岡県議 井上澄和氏(17回卒)福岡市議4名 大神 研裕氏(中学2回生) 中原 貞氏(8回卒) 保坂 逸朗氏(16回卒) 川口 浩氏(26回卒) 久留米市議 豊福 光明氏(11回卒)

平成4年(1992年)第26号

・母校日より サッカー1部 全国高校サッカー初出場

・同窓会の新しい活動！母校のクラブ活動の積極的応援について

平成5年(1993年)第27号

・座談会 歴代会長と語る

・「龍門進一」君40回卒を支える会が発足 この3年間を思う 父 龍門進一

・「博多んもん」の詩「山笠生命の男」

平成6年(1994年)第28号

・両雄、全国2冠に輝く快挙(剣道部、バスケット部)

・母校、45周年を祝う 記念講演会平成5年11月20日 宇由飛行士 秋山豊寛氏招いて

・玉竜旗・全国総体優勝を輝かして 全国総合体育大会初優勝と3度目の玉竜旗で初の2冠

・バスケット部 東国体優勝(平成5年1月)宮崎国対以来14年振り2度目の優勝、ウインタカカップ93、第24回全国高校選抜優勝大会で8年振り2度目の優勝

・卒業30周年の合同同窓会(10回生)

・硬式野球部 部史でできる 創部43年 平成6年4月上梓予定

平成7年(1995年)第29号 ●今年の漢字「震」

・伝説「全国」へ復活！(バレー部、柔道部)

・阪神大震災!! 関西支部の仲間、義援金を

・柔道部九州大会優勝、金鷲旗大会・インターハイベスト8 徳永晃一 監督

・剣道部 玉竜旗大会準優勝 副顧問 田中慎吾先生(29回卒)



常務理事
高原 広文 (31回卒)
レステック株式会社
代表取締役社長
総務委員長として、同窓会事務局を管理しています。
住所変更などありましたら、事務局までご連絡ください。



常務理事
井上 眞輔 (27回卒)
株式会社みずほ不動産鑑定所
代表取締役社長
当番回制となった大同窓会のサポートをしています。皆さんの顔を見るのが至極のひとときです。
今年も集まれ！ホームカミング大塚！



常務理事
森下 公介 (21回卒)
有限会社モリシタ 代表取締役
企画委員長を務めさせていただきました。
大同窓会では当番回生のサポートをさせていただきます。



常務理事
筒井正二郎 (20回卒)
福大大塚高校 教諭
相変わらず元気でやっております。大同窓会で多くの卒業生と会うのを楽しみにしております。



常務理事
小山 謙一 (19回卒)
西光建設株式会社 取締役部長
4回生の先輩が、初めて大塚高校新聞を発刊されたのはや62年となります。この歴史ある部の同窓会の名称を相聞会としました。これからもさらに発展を遂げている後輩たちを応援していきたいと考えています。



常務理事
小口 幸一 (14回卒)
創ネット株式会社 取締役会長
大塚高校電気部同窓会を5月12日に設立します。
顧問は福岡先生、会長は河野田、幹事は三宅、江頭、黒岩、松尾、事務局は小口
(09001207915002)の予定です。



常務理事
新村 優 (46回卒)
NPO法人 次世代の力
FUKUOKA 理事長
校友会委員長として、部活動同窓会の発展に取組ませてもらっています。
これからも、若手が多く集う元気な同窓会を目指します！



常務理事
平山 文泰 (45回卒)
ソニー生命保険株式会社
ライフプランナー
昨年より常務理事となりました。理事の中ではまだまだ若手です。一緒に大塚を盛り上げていきましょう！



常務理事
三苫 壮 (42回卒)
行政書士とまど法務センター
代表行政書士
すっかり綺麗になった母校に久しぶりに足を踏み入れ、何だか不思議な感覚がいつまでも抜けきれません。同窓会の発展のため尽力致します。



常務理事
川井田伸司 (39回卒)
株式会社リバーシオン物流
代表取締役
大和男子として、九州男児として、大塚人として、先人英霊に恥じぬ立派な同窓会を共に作り上げてまいりますよ。



常務理事
松尾 健一 (38回卒)
ジブラルタ生命保険株式会社
MDRT シニアライフプランナー
母校の出身者がお互いに笑顔になれる活動場になるようがんばっています。



常務理事
松浦 啓介 (33回卒)
ヒノイマジネering株式会社
福岡営業所 所長
岩手県の酔仙酒造株式会社様との縁で誕生した大塚同窓会コラボ日本酒『千咲里(ちえり)』をよろしくお願ひします。ご名付け親



監事
松本 一郎 (48回卒)
松本一郎行政書士事務所 代表
総務委員会副委員長を兼務しております。もっと気軽に皆様にご活用いただける同窓会を目指して参ります。



監事
大塩 信一 (28回卒)
大塚高校
同窓会監事として、同窓会の発展に貢献したいと思っております。大同窓会で皆様にお目にかかることを楽しみにしております。



監事
内野 友昭 (27回卒)
内野税理士事務所
硬式野球部OBです。母校、同窓会のお役にたてればと思っております。
よろしくお願ひいたします。



常務理事
武末 哲治 (36回卒)
春日市議
来る5月12日(日)、第66回大同窓会の当番回は我々36回卒です。母校にて皆様にお会いできるのを楽しみにしております。(13ページ上段の記事もご覧ください)



常務理事
段下季一郎 (53回卒)
アプロス行政書士
社会保険労務士事務所
常務理事と総務委員会に所属しています。同窓会の発展のために頑張ります！

25年ぶりのインターハイバレー部九州大会準優勝
・インターハイ出場 副顧問 幸野真先生(34回卒)
・中学校設立へ 平成8年度開校予定
・内田啓一氏(第3代会長、2回卒)、黄綾章受章祝賀会開催
・50才と恩師を祝う「三八会」・「はやと会」発足 25回生
・「社会の中の大塚人」政界での働き 9名紹介

● 今年の漢字「食」
平成8年(1996年)第30号
・大塚中学校を開校 新入生89名
・剣道部 全国制覇、バレー部 全国3位
・阪神大震災のその後 関西支部報告
・同窓会名簿のご案内 平成8年5月18日発行

● 今年の漢字「創」
平成9年(1997年)第31号
・マーチングコンクール九州大会 プラスバンド部 銀賞受賞
・前校長長谷嶋男第四代校長 逝去
・福岡県庁支部発会
・母校創立50周年記念事業について(募金のお願ひ)

● 今年の漢字「毒」
平成10年(1998年)第32号
・学園創立50周年 50年のあゆみ
・50周年の春 ます剣道全国制覇
・卒業生紹介 濱野徹太郎氏(定時制4回卒)、大庭宗一氏(16回卒)、井崎正浩氏(20回卒)、藤直晴氏(16回卒)、坂巻雄介氏(43卒)、いのうえひでのり氏(25回卒)

● 今年の漢字「未」
平成11年(1999年)第33号
・51年目の春に 第5代会長 安藤文六氏(2回卒)
・吹奏楽 全国金賞 マーチング・柔道部 全国へ 県大会優勝
・新支部誕生！伊都支部 初代会長 富田謙吉氏(3回卒)
・社会の中の大塚人 政治家紹介 14名

● 今年の漢字「金」
平成12年(2000年)第34号
・21世紀問われる大塚名譽会長(校長) 近藤達男先生 退職あいさつ
・11年度の大塚スポーツ 剣道部玉電旗準優勝、弓道同好会全国ベスト8、バスケット部インターハイベスト8
・秋の黄綾章受章祝賀会 二人輝く 安藤文六氏(2回卒)、濱野徹太郎氏(定時制4回卒)
・卒業生 内藤録 関西支部 隅田博氏(1回卒)
・アイツラも来たったバイ！平成11年各同窓会の報告 6記事
・同窓会発会準備委員会開催 糟屋郡・古賀市へ 協賛広告 20件
・同窓会ホームページ開設

● 今年の漢字「戦」
平成13年(2001年)第35号
・新校長就任のご挨拶 第6代校長 青木重夫先生(6回卒)
・支部だより 粕屋地区支部誕生 支部長 太田健策氏(9回卒)
・三八会の鎮魂歌(10回卒)
・趣意書 母校部活等支援「特別会員」募集中

相談役

(順不同・敬称略)

同窓会で確認できた方のみ
掲載しています。

相談役



井上 澄和 (17回卒)

春日市長
粘り強い一歩一歩が成就への近道。何事も諦めない大濠魂で継続を力にして将来に責任ある政治を進めたい。

相談役



武末 茂喜 (18回卒)

那珂川市長
平成30年10月1日に初の市長に就任しました。大濠人の皆様よろしくお願いたします。

相談役



長崎 武利 (7回卒)

新宮町長
豊かな自然と都市が調和する新宮町。「住んで良し、訪れて良し」の魅力あふれるまちづくりに取り組んでいます。

相談役



井上 順吾 (17回卒)

福岡県議会議長
「初心を忘れず福岡県はもとより故郷大野城の夢実現を期して5期目に向かって挑戦します。」

相談役



平井 一三 (20回卒)

福岡県議(筑紫野市)
自由民主党の公認候補として、3期目の挑戦。皆様の「夢」と思いをかたちに「する」ために、これからも大濠魂で頑張ります。

相談役



佐々木 徹 (23回卒)

福岡県議(福岡市東区)
政治の使命とは、夢を持って、ロマンを語る。そして、未来へのビジョンを提起していく事。今後も、様々な課題に取り組んで参ります。

相談役



新開 昌彦 (23回卒)

福岡県議(福岡市早良区)
本校軟式野球部が国体に出場しても助成がなかった。私は、県の決算委員会で取り上げ翌年2014年から助成が実現しました。

相談役



大田 満 (32回卒)

福岡県議(福岡市早良区)
「元氣な福岡 未来へつなぐ」県民一人ひとりが満足を感じる社会を創造して、新しい時代を切り拓いて行きます。

相談役



吉松 源昭 (34回卒)

福岡県議(糟屋郡)
糟屋郡で16年間、県議をしてきました。今後は、空港駅と長者原駅の接続を実現させたいと決意しています。

相談役



武田 翔 (47回卒)

神奈川県議(横浜市港北区)
菅官房長官をはじめ、著名議員が集う神奈川県で大濠精神を体現しています。関東のお引越は、横浜港北区へ！

会報誌

「大濠人」に見る平成史

- 平成14年(2002年)第36号 ●今年の漢字「鼎」
 - バスケット夏冬準V、バレー夏ベスト8、バドミントン二年連続の夏
 - 中学教職員支部発足の準備進む
 - 硬式野球部OB会―創部50周年記念祝賀会―
 - バドミントン部OB会発足(会長 藤本 俊史氏(20回卒))
 - 商業科第1回卒業生同窓会 幹事 隅田 博氏(平成13年10月19日、福岡サンパレス)
 - 協賛広告 18件
 - 特別会員交流会開催
- 平成15年(2003年)第37号 ●今年の漢字「虎」
 - 第7代校長に就任 家治治輝太郎先生
 - 新支部誕生 小・中学校教師の会発足
 - 書道部OB会「井水会(せいすい)」の集い 会長村 上 正人氏(1回卒)
 - 特別会員交流会開催
- 平成16年(2004年)第38号 ●今年の漢字「災」
 - バスケ部 総体に続きウィンターカップも準V
 - 他バレー、柔道、剣道、バドミントン
 - 「私学は切磋琢磨の時代」(家治治輝校長)
 - 廣畑氏(1期生)母校で講演(平成16年2月7日)
 - 「海外から見た日本―若い人たちに伝えたいこと」特別会員交流会開催 特別記念講演会 講師 山田 紀男氏(博多湾開発(株)常勤監査役)
 - 初の国会議員誕生 市村浩一郎氏(30回卒)
 - 企画準備委員会発足
 - 筑陽学園サッカー部監督、吉浦茂和氏(23回卒)の慰労会を開催(昭和51年卒業、23回卒有志20数名参加)
- 平成17年(2005年)第39号 ●今年の漢字「愛」
 - 16年度の大濠スポーツ 剣道部 玉竜旗優勝
 - 大濠人訪問 筑紫学園高校陸上部 河村那彦監督(5回卒)
 - 新刊!「教育の発展のために」末岡光臣氏(7回卒)
 - 11回卒40周年同窓会(平成16年11月6日(土)セントラルホテル福岡にて開催)
 - 32回卒業20周年記念同窓会(平成16年8月14日ホテル日航福岡)ゲスト司会 36回卒博多華丸
 - 特別会員交流会開催
- 平成18年(2006年)第40号 ●今年の漢字「命」
 - 同窓会は故郷の灯台です 第6代会長 山下 矩生氏(5回卒)
 - 卒業おめでとう 3年の先生方より(53回卒業生へ)
 - 弓道部 全国選抜大会に初出場 吹奏楽部 マーチング部門 全国で金賞

品

- 品が完成
 - 新校舎・体育館竣工記念式典挙行 4月14日(水) 会長 家治治輝太郎校長
 - 姉弟校 福岡大学附属若葉高等学校が始動 4月1日より
 - お知らせ 大濠校32回卒、25周年記念同窓会
 - 東北支部の投手コーチへ(就任 森山良二氏(29回卒))
 - バスケ部OB 竹本明倫氏(51回卒)アルビレックスBB)来校
 - サッカー部OB 石津大介氏(55回卒) 総理大臣杯大学サッカー 福岡大学優勝に貢献!
 - 剣道部OB会の関東支部が発足 代表 重松 正寛氏(15回卒)
 - 川原弘之氏(57回卒)ソフトバンクから2位指名
- 平成23年(2011年)第45号 ●今年の漢字「絆」
 - 大濠人徹底解剖 大石達也(54回卒) 浦田樹一郎(33回卒) 井尻靖彦(23回卒) インタビュー
 - 30回卒「大濠人」吉谷潔氏、森本 哲郎氏が、邦楽会を主催 住吉神社式年遷宮大祭記念えにしの唄会で共演
 - 政治の世界に大濠パワー発揮 政治家紹介28名
 - 硬式野球部OB会 関西支部発足 支部会長 八木 隆史氏(24回卒)
 - 第57回総会懇親会 新会長に川邊義隆氏(6回卒)就任 新校舎紹介
 - 男女共学スタット 2011年4月中学校、2012年4月高等学校で女子の入学始まる!
- 平成24年(2012年)第46号 ●今年の漢字「金」
 - 東日本大震災被災地支援プロジェクト 大濠SPIRITS始動プロジェクト責任者 青木 重夫先生(6回卒) プロジェクトリーダー 安部 晃之輔氏(41回卒)
 - 男女共学新生大濠! 高校女子1期生入学
 - OB活躍しています!! 俳優 池松壮亮氏(56回卒) 映画監督 松林要樹氏(45回卒) 吉田康弘氏(26回卒) ダンサー 池田義太郎氏(47回卒) 作家 船津潔氏(堀田はりい、17回卒)
- 平成25年(2013年)第47号 ●今年の漢字「輪」
 - 特集 60周年記念同窓会集まれ4万人!
- 平成26年(2014年)第48号 ●今年の漢字「祝」
 - 三八会「古希記念同窓会」開催! 会長 梶原昌幸氏(10回卒)
 - 若手の会 開催代表幹事 新村 優氏(46回卒)
 - 第61回総会・懇親会のご案内
- 平成27年(2015年)第49号 ●今年の漢字「安」
 - 新会長に百田 篤氏(10回卒)就任
 - 竹ノ内佑也氏(59回卒) 第62回全日本剣道選手権で21歳5カ月史上最年少優勝



相談役

新村 優 (46回卒)

福岡市議(南区)
同窓会常務理事・校友会委員
長・組織副委員長・若手会幹事、
様々役目を頂いております。
2期目(の挑戦、頑張ります！



相談役

川上 陽平 (43回卒)

福岡市議(南区)
大濠高校剣道部で培った精神力の誇りを胸に豊かな郷土づくりのために精一杯頑張っております。



相談役

川口 浩 (26回卒)

福岡市議(博多区)
急激な少子高齢化。人口構造の変化という課題にどう立ち向かい乗り越えていくのか真剣に考えてまいります。



相談役

山口 剛司 (24回卒)

福岡市議(東区)
大濠魂を発揮して、4期16年の実績を基に九大箱崎跡地整備など皆様の声をお聞きし精力的に頑張ります。



相談役

楠 正信 (20回卒)

福岡市議(中央区)
20期の楠 正信と申します。
大濠人の魂を胸に市議会議員(中央区)として4期目に挑戦いたします。



相談役

横尾 秋洋 (11回卒)

筑紫野市議
平成最後の年、日本の新しい御代の始まりの年、6期目を目指し、市勢の発展に尽力します。
ご支援下さい。



相談役

荒牧 泰範 (28回卒)

篠栗町議
早いもので32歳で初当選から24年。これからもよろしくお願いたします。



相談役

伊豆丸 精二 (53回卒)

堺市議(南区)
皆さんこんにちは。53回卒の伊豆丸精二です。現在、大阪維新の会堺市議団政調会長として、堺の改革に全力で取り組んでいます！



相談役

佐藤 源 (39回卒)

小郡市議
昨年4月に初当選を果たすことができました。大濠魂を胸に、小郡市の為に全力を尽くしていきます。



相談役

渡辺 毅 (35回卒)

朝倉市議
最近切に感じるのは、大濠ネットワークのありがたさです。同級生や、先輩、後輩とのご縁に助けられています。



相談役

松島 岩太 (33回卒)

古賀市議
33回卒の松島岩太です。
地域のため、6期目にむかって挑戦します！

応援指導部クッキーズ 練習風景がNHKで全国放送
三八会(10回卒)「還暦同窓会」開催さる
初の鳥栖市議会議員に当選！中村圭一氏(35回卒)
山岳部OB川邊義隆副会長(6回卒)率いる福岡大OB登山隊パール・ヒマラヤ難峰「ギョチンカン(7,952m)」に登頂成功
定田邦郎氏(27回卒)「遠くまで浅い海」で大蔵春彦賞受賞
佐藤憲胤氏(43回卒)「サージウスの死神」で「群像」新人文学賞受賞
西山博一氏(15回卒)日本放送協会理事「NHKふれあいキャンパスin福岡大学」講演
初のJリーグ誕生サッカー部OB田代有三選手(48回卒)鹿島アントラーズに入団
● **今年の漢字「偽**
卒業おめでとう 3年の先生方(54回卒業生へ)
運動部各部の有力選手の大学進学状況 大石達也投手は早稲田大学進学
二人目のJリーグ！ 赤星 拓(50回卒)サガン鳥栖OB活躍！ 博多華丸(36回卒)昨年「R・1グランプリ」を獲得
笑福亭風喬さん(本名石井康久) 39回卒) NHK演芸大賞 落語部門大賞受賞
「モンキョウ太陽」主宰「大塚ムネト」(31回卒)卒業30周年記念同窓会23回卒
校舎・体育館建て替え計画 建築準備着々進行中

● **今年の漢字「歪**
平成20年(2008年)第42号
同窓会新時代会長山下矩生氏(5回卒)母校創立60周年に向けて
母校応援特別広告「大濠パワーアップ」新聞名刺広告(2ペーシカラー)平成19年5月12日
25年目の学年大同窓会を母校学食で開催！(29回卒)
代表世話人須藤英一郎氏
硬式野球部OB会関東支部発足会長 福田将史氏(34回卒)
卒業おめでとう 3年の先生方(55回卒業生へ)
野球部新球場完成 1月26日(土)落成式・安全祈願行う！

● **今年の漢字「新**
平成21年(2009年)第43号
新校舎・新体育館建設工事を完成予定 施工 鹿島建設九州支店長 日下部茂人(13回卒)安全環境部部長 富川豊博氏(15回卒)建設事務所副所長 具島祐時氏(34回卒)
アピスバ入団 山口和樹氏(52回卒)
那珂川町町長誕生 武末茂喜氏(18回卒)
田村豊彦氏(13回卒)護国神社第6代宮司に就任
青木康平氏(46回卒)bjリーグ東京アパッチで過去2年連続日本人得点王NHKで放送
第56期生卒業おめでとう クラス担任より激励のことは掲載！

● **今年の漢字「喜**
平成22年(2010年)第44号
同窓会の携帯ストラップ兼キーホルダー(卒業記念

集え！男女同窓生 新卒生と同窓会理事との座談会開催
30年たつたら一肌脱ごう！当番回制の導入が決定しました！
バスケ部インターハイ優勝 ウィンターカップ準優勝

● **今年の漢字「金**
平成28年(2016年)第50号
青果物の流通を担うリーダー 大野憲俊氏(10回卒)
発行50号記念号 会報誌「天濠人」の歩み
同窓会ホームページ 大濠グルメ情報ページ新設
発行50号記念号 父子2代インタビュール 新聞盛弘氏(8回卒)・裕司氏(34回卒)
活躍中の大濠人 中里太郎右衛門(22回卒)「唐津焼」と韓国器交流展「新聞記事紹介」
第62回大同窓会 協賛新聞名刺広告掲載(80枚)
第2回親睦ゴルフ大会開催告知 親睦促進委員長 川井田伸司氏(39回卒)久山カントリ

● **今年の漢字「北**
平成29年(2017年)第51号
第1回「就職交流会・夏の成人式」開催される(102名参加) 61回卒を祝う 組織委員長 堀秀明氏(29回卒)
活躍中の大濠人 第62回江戸川乱歩賞受賞 佐藤究氏(43回卒)
感動をありがとう 第89回選抜高校野球ベスト8進出！ 浜地真澄氏(63回卒)阪神タイガース入団！
第63回大同窓会 協賛新聞名刺広告掲載(80枚)
第3回親睦ゴルフ大会開催告知 親睦促進委員長 川井田伸司氏(39回卒)久山カントリ

● **今年の漢字「災**
平成30年(2018年)第52号
平成30年(2018年)5月19日(土)第65回大同窓会 学年当番回制スタート
10回卒大野憲俊氏(二社) 福大同窓会有信会の新理事長へ就任
大濠高初的女性総務誕生！ 篠崎知央氏(66回卒)
6回卒 喜寿を祝う会開催(50数名参加) 実行委員長 川邊義隆氏
祝！第15回生 卒業50周年同期会を開催(52名参加) 代表幹事 草柳秀一氏
おめでとう！第157回芥川賞受賞第44回卒 沼田真佑氏
第64回大同窓会 協賛新聞名刺広告掲載(80枚)
第4回親睦ゴルフ大会開催告知 親睦促進委員長 川井田伸司氏(39回卒)久山カントリ
時の人！18回卒 武末茂喜氏 那珂川市長へ
第2回「就職交流会・夏の成人式」を開催(124名参加) 62回卒を祝う 組織委員長 堀秀明氏(29回卒)
東日本大震災被災地支援活動「プロジェクト・大濠 SPIRITS」終了のお知らせ

● **今年の漢字「号**
平成31年(2019年)第53号
今号をご覧ください。

※今年の漢字は日本漢字協会より出典。

第65回大同窓会の周知名刺広告

昨年 は 皆 さ ま ご 協 賛 あ り が と う ご ざ い ま し た 。
今 年 も よ ろ し く お 願 い 致 し ま す 。

祝 福岡大学 大濠高等学校同窓会

第65回 大同窓会

新たなる挑戦！大濠 30年たったら一肌脱ごう！

平成30年
5月19日

ホテル日航福岡
福岡市中央区天神1-1-2
TEL:092-462-1111

招待
64-65歳 4,000円
46-63歳 7,000円
14-45歳 6,000円
1-13歳

TEL:092(714)1681

詳細は同窓会ホームページにて!!
<http://www.ohca.jp/>

一般社団法人
福岡大学同窓会
福岡大学同窓会
会長 文野 肇

福岡大学附属
大濠高等学校
後援会
会長 八坂 八重
川邊 義隆
川邊 博之

福岡大学附属
大濠中学校
保護者会
会長 藤田 隆
藤田 茂

株式会社 アキマビル
安部 委 委
会長 中村 寛三

株式会社 清水 豊
清水 満雄

株式会社 井上 武 智
井上 武 智

株式会社 三 名 書 三
三 名 書 三

株式会社 山下 商店
山下 商店
山下 雅生

株式会社 小口 幸一
小口 幸一
小串 政人

株式会社 相林 広 憲
相林 広 憲

株式会社 木下 右二
木下 右二

株式会社 田島 力 男
田島 力 男

株式会社 百 田 龍
百 田 龍

株式会社 百 田 龍
百 田 龍

株式会社 三 野 崎 徹 二
三 野 崎 徹 二

株式会社 田 村 豊 彦
田 村 豊 彦

株式会社 権 藤 公 和
権 藤 公 和

株式会社 相 良 浩 文
相 良 浩 文

株式会社 中 村 政 博
中 村 政 博

株式会社 加 藤 龍 雄
加 藤 龍 雄

株式会社 栗 原 啓 次
栗 原 啓 次

株式会社 関 山 堂
関 山 堂

株式会社 田 原 玉 雄
田 原 正 也
田 原 大 貴

株式会社 一 九 会 一 同
一 九 会 一 同

株式会社 足 立 隆
足 立 隆

株式会社 古 田 重 平
古 田 重 平

株式会社 浅 田 雅 宏
浅 田 雅 宏

株式会社 河 邊 哲 司
河 邊 哲 司

株式会社 小 池 弘 三
小 池 弘 三

株式会社 松 永 健 一
松 永 健 一

株式会社 福 村 正 義
福 村 正 義

株式会社 上 村 公 仁 隆
上 村 公 仁 隆

株式会社 中 山 英 敏
中 山 英 敏

株式会社 西 井 博 文
西 井 博 文

株式会社 阿 部 正 浩
阿 部 正 浩

株式会社 執 行 達 也
執 行 達 也

株式会社 重 松 通 洋
重 松 通 洋

株式会社 重 松 通 洋
重 松 通 洋

株式会社 山 田 定 宗
山 田 定 宗

株式会社 井 上 真 輔
井 上 真 輔

株式会社 内 野 友 昭
内 野 友 昭

株式会社 大 田 和 弘
大 田 和 弘

株式会社 金 子 毅
金 子 毅

株式会社 草 野 雅 彦
草 野 雅 彦

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 中 村 利 行
中 村 利 行

株式会社 巖 秀 朗
巖 秀 朗

株式会社 三 城 一 郎
三 城 一 郎
巖 谷 佳 彦
高 松 秀 光

株式会社 森 復 介
森 復 介

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 長 森 健
長 森 健

株式会社 松 尾 勲
松 尾 勲

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 田 平 裕 隆
田 平 裕 隆

株式会社 古 賀 亮 二
古 賀 亮 二

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 中 野 洋
中 野 洋

株式会社 堀 中 敏 史
堀 中 敏 史

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 上 野 健 太
上 野 健 太

株式会社 新 村 俊
新 村 俊

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

株式会社 大 久 保 健 彦
大 久 保 健 彦

株式会社 白 谷 謙 宏
白 谷 謙 宏

株式会社 次 田 武 史
次 田 武 史

株式会社 堀 口 修 一
堀 口 修 一

株式会社 山 上 和 之
山 上 和 之

株式会社 三 城 裕 士
三 城 裕 士

株式会社 藤 原 雅 道
藤 原 雅 道

株式会社 山 田 耕 治
山 田 耕 治

おかげ様で初の当番回担当として 盛況のうちに終える事が出来ました

平成30年5月18日（土曜日）ホテル日航福岡に於いて、「第65回福岡大学附属大濠高等学校大同窓会」が開催されました。第65回の大同窓会から学年当番回制を導入し、基本的には当番回の同窓生が大同窓会を取り仕切ることとなったわけです。そしてその当番回制に向けてのキヤッチフレーズが「30年たったら一肌脱ごう！」ということで第65回の大同窓会開催時に私たち35回生が卒業30年を迎えた為、その第1回目の当番回として重責を担うこととなりました。

平成26年頃から同窓会運営に少しずつ参加し、平成27年夏に35回卒初となる「同期会」を開催。そして平成29年夏ごろから同級生7名程度と過去の運営委員で引継ぎをかねて本格始動。準備段階ではやはり右も左も分からず、本当に当番回制が成功するのだろうかと思ったり不安と心配だらけでしたが、周りの人が支えてくれたおかげで何とか準備が整いました。企画はどのようなものにするか悩みましたが、春の選抜高校野球大会での当校の応援が私たちの頃の応援とずいぶん様変わりしており、それならば私たちの時代の応援（演舞）を披



露しようという運びとなりました。演舞には第35回卒の応援指導部を中心に後輩に協力をお願いいただき、また演奏は当校卒業生で構成される「うらっちバンド」が担当していただき、約3ヶ月前から演舞の練習に励んでもらいました。当日は最高の演奏で披露していただき、昔の方は懐かしさを、若い人には新鮮さを取り入れることができ、大いに盛り上がりを見せられたと思います。第65回の大同窓会はチケット前売り制を導入させていただいたこともあり、全ての支部総会・懇親会に参加させていただき、また、部活動OB・OG会を開催している部会にお伺いして、大同窓会のお知らせ及びチケット販売をさせていただきました。おかげさまで当日は東京・名古屋・大阪を始め約800名の方が「ホテル日航福岡」に足を運んでいただき、会を盛り上げていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。有難うございました。また当日、運営に尽力していただきました同窓会各委員の諸先輩方・後輩、そして当日応援に駆けつけてくれた同級生約50名に心から感謝申し上げます。第1回目の当番回でありながら、「平成最後の当番回担当」となり、奇しくも私たち35回生は高校卒業年が「昭和63年」と、これもまた「昭和最後の卒業生」でもあります。元号最後の年に高校同窓会の祭事を行うのは35回生の宿命なのかな？と不思議な感じがしますが、次回は「平成最初の卒業生」が「新元号で最初の当番回担当」となります。私たちの経験を伝えながら、次へ、またその次へ「繋ぐ」ことにより同窓会が更に新化することを期待します。今回は貴重な体験をさせていただきました。最後まで支えていただき有難うございました。全ての卒業生に感謝！



第65回
福岡大学附属大濠高等学校大同窓会
当番回委員長 35回卒 高山 和也



同窓会からのお知らせ

●大同窓会参加費の「事前振込み」が同窓会ホームページから出来るようになりました。これまでは同封の振込用紙による郵便振替だけでしたが、第66回大同窓会（本年5月開催分）の参加費については大同窓会登録ページより登録と同時に大同窓会参加費のお振込み（クレジット決済）ができます。詳しくは、<http://www.ohsai.jp> ページ上部の大同窓会参加登録ボタンをクリック

こちらのQRコードからも
アクセスできます。



●「同窓会年会費」の納入をお願いします。同窓会は卒業時の入会金と毎年の会費で運営されています。（部活動の応援、大同窓会の開催など）

- 4つの料金プラン
- Aプラン 1,000円（1年分）
- Bプラン 3,000円（3年分）
- Cプラン 5,000円（5年分）
- 終身会費 20,000円

※詳しくは同封の振込用紙「母校発展を願って」をご覧ください。郵便振替だけでなく銀行振込も可能です。また、大濠翼成会（特別会員）、校友会支援基金についてもご案内しています。



開催日時

2019年

5月12日

時間

受付 14:00~
開演 15:00~

会場

大濠高校
校内食堂

住所 福岡市中央区六本松1丁目12-1

TEL 大濠高校同窓会

092-714-1681

会費

会費は当日料金です。前売りは
1,000円割引になりますが、準備
の都合上同封の振込用紙にて4月
中にお振込下さい。

1~46 回卒

6,000円

第01回卒(1935年4月生~)~第46回卒(1980年4月生~)

47~64 回卒

4,000円

第47回卒(1981年4月生~)~第64回卒(1998年4月生~)

65・66 回卒

無料

第65回卒(1999年4月生~)~第66回卒(2000年4月生~)

2019年は 学校DEYA! 大濠高校ホームカミング 66th 大同窓会



学年
当番回制

あの

平成元年卒

今回は36回卒が担当

主催
福岡大学附属
大濠高等学校同窓会

2019年5月12日(日曜日)

14:00受付開始 / 15:00開演

会場: 大濠高校校内食堂

〒810-0044 福岡市中央区六本松1丁目12-1

お問合せ先: 同窓会事務局

TEL: 092-714-1681 FAX: 092-406-8301 E-mail: info@ohsa.jp http://www.ohsa.jp/

詳細は同窓会ホームページにて! QRコードから申し込み参加登録ができます。

学校見学会については
QRコードよりお申し込みください。



第5回親睦ゴルフ大会開催します

2019年 6月2日(日)

第4回親睦ゴルフ大会の様子



場所 久山カントリー
倶楽部

〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町久原3549
TEL 0120-55-70-55 FAX 092-976-2224

会費

19,800円

プレイ費(税込・キャディ付)&景品代・
パーティー代を含みます。
※昼食・売店・茶店等の利用は各自で
ご清算ください。

募集

20組・80名

〆切...5月24日(金)

定員に達し次第、受付終了。

詳しくは、同封の参加申込書をご覧ください。

井上 真輔氏(2回卒)



不動産鑑定士で公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会理事、地価公示福岡県代表幹事を務められ、同窓会常務理事の井上氏は、平成30年12月7日(金)アクロス福岡(中央区天神)で開催された、不動産の一般公開講演会の中で「福岡県内の地価動向と不動産に関する諸問題について」のテーマで講演された。

井上講師は、平成30年地価公示価格及び同地価調査価格を基に福岡市地域のこれまでとこれからを熱く話された。



永松 野々花さん(65回卒)

同志社大学1年生の永松さんは、FRESH CAMPUS CONTEST 2018「日本一かわいい新入生」(通称フレキャン)でグランプリに輝いている。同時に「Heather賞」も受賞した。在校時は山岳部で熱心に活動していたと、「将来の夢はアナウンサー」目標は有働アナとのこと！福岡に帰省の折には是非取材にご協力をお願いします。

Next Stage for the “大濠球児” に一問一答!!

平成29年3月甲子園出場の皆さん！同窓生「大濠人」一人一人は君たちのその後を楽しみにしています。

氏名(敬称略)

- ① 卒業後の進路先は？② 部活動の方は？活躍振りには？
- ③ 卒業して感じる、福大濠生の3力年は？母校の素晴らしいところは？④ 後輩への激励や伝えるべき事⑤ 夢や目標を語ってください。

亀井 毅郎

- ① 立命館大学に進学しました。
- ② 硬式野球部で生コーチをしています。
- ③ 嬉しいことも多いですが、一生の宝物です。高松野球部という間に終わってしまったので、後悔しないように毎日を通じて欲しいです。甲子園目指して頑張ってください。
- ④ はっきりとは決めていませんが、福岡に戻ってみたいと思っています。

古賀 悠斗

- ① 中央大学に進学しました。
- ② 硬式野球部でリーグ戦をマスコットしています。
- ③ 様々な貴重な経験をさせてもらい、人として、野球人として、とても成長出来た3年間でした。
- ④ 野球を第一に考え甲子園を目指して日々努力しています。
- ⑤ プロ野球選手になって、子ども達に夢を与えられる選手になりたいです。

三浦 銀二

- ① 法政大学へ進み、硬式野球部に所属しています。
- ② 登板機会を与えていただいているので、今後もしっかり課題と向き合いながら頑張りたいと思います。
- ③ みんな仲がいい。
- ④ 長いようで短い高校生活を楽しく満喫してくれています。
- ⑤ レベルアップした上でプロの世界に入りたいです。

久保田 有哉

- ① 関西大学で硬式野球を続けています。
- ② まずはベンチ入りに向けて頑張っています。
- ③ 苦しいことが多かったけれど一生の仲間と思いができました。
- ④ すべては甲子園のために努力し続けてください。
- ⑤ いまは社会人でも野球を続けられるような選手になることが目標です。

東 怜央

- ① 立教大学に進学しました。
- ② 硬式野球部に所属し一塁手をしています。仲間や環境に恵まれ、勝つ喜びと負けの悔しさを経験した事が一生の宝物です。甲子園の時に先生や生徒たちが支援や応援をしてくれて、とても素晴らしい経験です。
- ③ 私は、春の甲子園には出場しましたが夏の甲子園にはあと一踏でありますが悔いなく悔いなく高校生活を過ごして、甲子園出場に加え、ベスト8の夢も目指しています。
- ④ いまは社会人でも野球選手が社会人野球など野球を続けたいと思っています。

斎藤 友哉

- ① 日本体育大学に進学しました。
- ② 硬式野球部で選手をしています。あつという間の3年間でたくさんのご経験をさせていただきました。大濠に来て本当に良かったです。
- ③ 本当に高校野球は特別なので3年間という短い時間を悔いなく過ごしてください。体育の先生になりたいと思っています。

平野 孝太郎

- ① 中央大学
- ② 部活を辞めたフリー
- ③ 大濠での3年間は勝つ喜びや負ける悔しさなどを経験し、今後に活かす糧となった。母校の素晴らしいところは部活動が盛んでありながら勉学の方もよくかかっていること。今を大切に楽しんでほしい。
- ④ 何らかの形で野球関係の職に携わり大濠に恩返しをしたい。

今泉 翼

- ① 福岡大学に進学しました。
- ② 大学からダンスを始めました。
- ③ どうしても絆が深く団力があつたので今は少し寂しい気持ちを感じます。
- ④ 一人ではどうしようもないことが多くあるので仲間を頼って大切にしていきたいです。好きなことで生きていこうと思っています。

黒田 律平

- ① 福岡大学に進学しました。
- ② 3年間はサークルで野球をしています。野球を通して最高の仲間が作ることができたと誇ります。
- ③ 決して努力を怠ることなく、悔いのないプレーをしてほしいです。
- ④ 大学では化学を中心に勉強しているのでそれを生かした仕事に就きたいと思っています。

水口 颯人

- ① 福岡大学工学部に進学しました。
- ② 部活はしていません。
- ③ 様々な経験をさせていただけると内容の濃い3年間でした。
- ④ 全てのごことに全力で一生懸命に取り組んでいきます。
- ⑤ まだ決まっていますが、人の役に立つものを造りたいです。

斉藤 健人

- ① 福岡大学
- ② 部活はしていません。
- ③ 4次のステップに繋がると思うので、今頑張ります。
- ④ 頑張ります。

西田 泰蔵

- ① 関東学院大学に入りました。
- ② 部活はしていません。
- ③ 福大濠高校での3年間はたくさん周りの人に支えられて、周りの感謝が増えました。
- ④ 頑張ったことは必ずいい経験になるので、高校の3年間は野球を必死に頑張ってください。
- ⑤ 夢はまだ決まっていますが福岡に戻って就職する予定です。

野村 祐太

- ① 同志社大学
- ② 部活は入ってません。サークルで野球をしています。
- ③ 高校の時は野球と勉強の両立を頑張っていた卒業しても多くのOBの方々と会えることが素晴らしいと思っています。
- ④ 1日1日を大切に、後悔のないように過ごしてください。
- ⑤ 海外でも働けるように英語を話せるようになりたい。

藤田 輝

- ① 西南学院大学に進学しました。
- ② 硬式野球部に所属しています。
- ③ 楽しいことも多くありますが、良い仲間にも恵まれた最高の3年間でした。
- ④ 高校野球は技術だけでは勝てないと思うので、日頃の生活からしっかり見直して悔いが残らないように頑張ってください。
- ⑤ 大学生活を多くを学んで卒業後に自分のやりたいことが出来るように、目的を持って頑張りたいと思っています。

矢野 貴大

- ① 福岡大学 建築学科に進学しました。
- ② 硬式野球部で生コーチをしています。
- ③ 文武両道の素晴らしい学校であると思います。様々な経験をさせていただけると感謝しています。
- ④ 今しかできないことを一生懸命に取り組んでください。
- ⑤ 立派な建築士になりたいと思っています。

和田 穰成

- ① 福岡大学法律学部法律学科に進学しました。
- ② 福岡大学の硬式野球部に所属しています。
- ③ 今まで一番長く、そして一番充実した3年間でした。スライチユーP知恵の泉松尾先生3年間は長いようで短いので、今しか出来ないことをしていきましょう。くれぐれも休まないでください。
- ④ まだまだ具体的に定まっていますが、人に感謝されるような人になりたいです。直近の目標は車の免許をとりたいです。

稲本 侑星(66回卒)

西 隼人(66回卒)

樺嶋 竜太郎(66回卒)

- ① 日本体育大学
- ② 硬式野球部
- ③ 社会人野球を目指します。
- ④ 関西学院大学
- ⑤ プロ野球選手が夢です。
- ① 法政大学
- ② 硬式野球部
- ③ プロ野球選手が夢です。

関東支部

支部長 勝目秀登氏(31回卒)

第36回関東支部総会は、10月20日(土)に、銀座にて、相良校長先生はじめ福岡大学有信会、若葉高校同窓会、本校同窓会本部からの来賓の皆様をお迎えし、第1回生から58回生までの同窓生が集い、総勢40名で開催されました。本部総会当番回の36回生委員による大同窓会PRや、初参加者を含めた、各年代毎の昔話で大いに盛り上がりました。

昨年度は例年通りに新年会や花見をはじめとした月例会を開催しましたが、初の試みとして、若葉高校同窓会と合同の東京湾クルージングを8月に実施しました。

本年度も新しい行事を取り入れながら、関東近辺の同窓生の皆さんとの輪を広げていきたいと考えておりますので、一人でも多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。



鶴友会

(同窓会福岡市役所支部)

会長 山下周成氏(26回卒)

鶴友会は、大濠高校出身の福岡市

職員で構成する会で、福岡市議会議員の皆様が顧問に就いてくださり会を盛り上げていただいております。現在の構成員は職員77名と顧問5名の総勢82名です。

平成30年度は、山下会長が着任し、新体制の下で会の運営を行っています。主な活動として、役員会による運営協議を行いながら、年に二度総会を開催し、学校、同窓会と情報交換を行っております。

現在、鶴友会会員の減少が緊急の課題となっており、新規会員の発掘に取り組んでいるところです。

今年の総会は例年より3か月ほど早い、8月8日に天神平和楼で開催し、母校や同窓会から多数のご来賓の皆様にご参加いただきました。

和気あいあいのムードの中、来年度の大同窓会の開催場所の話題などで盛り上がり、楽しく過ごすごができました。

懇親の時間は短く感じましたが、最後に参加者全員で校歌を斉唱し、博多手一本で平成30年度の総会を閉会しました。

私も鶴友会は、同窓会支部の一つとして、今後も同窓会活動を盛り上げていきたいと思っております。



関西支部

支部長 結城和治氏(18回卒)

昨年は、関西支部として活動的な年とは言い難い1年ではありました。それでも9月29日にホテルクライTON新大阪にて開催された年一回の総会には、概ね一昨年と同様の方々に

ご参集いただき、和やかで親しみ深い会となりました。

しかしながら、参加メンバーの固定化とロートル化の傾向は避けがたく、関西におられる方々との積極的な連絡・交流や支部会合へのご参加を促していきたいと思っております。

どうしても、在校生の頑張りによる

関西での応援活動がメインとはなりません

が、大阪万博が開催される2025年迄には、現在を倍する同窓の方々に相まみえたく取り組んでまいりますので、今後共よろしくお願いたします。



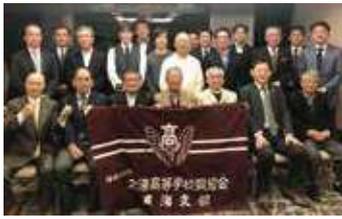
東海支部

支部長 保坂明仁氏(24回卒)

東海支部は、11月17日に名古屋ガーデンパレスにて第23回部総会ならびに懇親会を開催し相良校長先生、浅田副会長と初参加者2名を含め24名で盛大に行いました。

今回の総会では、11年にわたりご尽力いただいた門田支部長が退任の意向を表明され承認されました。これからは23回卒の三浦裕が理事、24回卒の保坂明仁が支部長として後を引き継ぐことになりました。

これから、も関東支部、関西支部と連携して同窓会を支えていきたいと思います。



と思っております。

東海支部は11月第3土曜日が総会懇親会と開催しています。また花見会、暑気払いの会などを開催しております。名古屋への出張や転勤の情報がありましたら是非ご連絡いただければと思っております。

大濠つつじ会(久留米)

事務局 松本竜四郎氏(29回卒)

大濠つつじ会は、久留米、鳥栖、小郡の卒業生を中心として活動を行っています。

今年、9月15日に第29回総会、懇親会を学校より相良校長他5名、本部より百田会長他8名をお迎えして、総勢48名(内2名の初参加)で開催しました。近年幹事会を中心に新規参加者増員活動を行っており年々その成果が表れ大変喜んでおります。

つつじ会恒例の「マツタケ争奪じゃんけん大会」では今年も質の良いマツタケの用意が出来ましたので、目色を変えての真剣じゃんけんでした。



最後は全員で陣を組み声高らかに校歌の合唱を行い、更なる絆を深める事が出来ました。

来年は元足30年という節目の年になりますので、盛大に開催できるように幹事会を中心に取り組みしていきます。

総会案内はFBにアップしていますので、お見逃しなく！



筑紫支部

会計 中原英貴氏(41回卒)

筑紫支部は、春日市、那珂川市、筑紫野市、太宰府市、大野城市の卒業生で構成する支部で、毎年7月末に総会を開催し親睦を深めています。

平成30年は7月27日(金)午後7時より、大野城市ロイヤルチェスター福岡で総会及び懇親会を開催しました。

来賓の方々や支部会員併せて32人が集い、総会では同窓会本部百田会長から同窓会の近況、相良校長先生から母校の近況についてお話いただき、平成29年度活動報告や会計、監査の報告、平成30年度予算及び活動計画等が諮られ、承認されました。また、懇親会では、新しく支部長に就任した森實支部長、平井三相談役のあいさつ、横尾秋洋相談役による乾杯の発声後、参加者相互の親睦を深めることができました。

最後は恒例の全員で陣を組み陣を組んでの校歌斉唱、武末茂喜相談役による万歳三唱で総会を盛会に閉会しました。

平成31年の総会は、7月26日(金)午後7時からの予定です。筑紫支部会員の皆様、ご出席をよろしくお願い申し上げます。



第36回卒 元三六戌亥会同窓会開催

第66回大同窓会
実行委員長 武末 哲治氏(36回卒)

平成30年11月3日、第36回卒の同窓会を開催しました。同窓会の組織名称は「元三六戌亥会」平成元年第36回卒業の成年と亥年の集まりから名付けました。

今回の同窓会は、我々の学年が第66回大同窓会の当番回であるため、約60名の同志が集まり大同窓会の成功を祈念し、大盛況かつ有意義な会となりました。

第66回大同窓会は、ホームカミング大同窓会として、本年5月12日(日)、福大大濠高校の食堂にて開催いたします。

新元号初の大同窓会を、バブル景気真っただ中、平成元年に卒業したバブリーな第36回生が企画担当いたします！最高に楽しめる会となるよう努めますので、ご期待下さい。



硬式野球部OB会

会長 中野 正英氏(23回卒)

硬式野球部OB会の活動としては、毎年恒例の「福岡大学附属大濠高等学校硬式野球部OB会の総会並びに懇親会」を、平成31年1月2日(水)、ホテル・ハイアット・リージェンシー福岡に於いて、81名のOBが集まり開催致しました。又、「関東支部OB会総会・懇親会」は、昨年の平成30年12月1日(土)に東京の銀座で32名のOBが集まり、「関西支部OB会総会・懇親会」は、12月8日(土)に大阪の梅田で15名のOBが集まり、それぞれ行われました。「福岡市内八校OB野球大会」は、平成30年11月3日(土)に、春日球場で15名のOBが参加し行われました。尚、雪のため2年連続で中止となつて、それ以降開催されていなかった「硬式野球部OB会ゴルフコンペ」を、6年ぶりに平成30年12月30日に、芥屋ゴルフ倶楽部にて開催致しました。OB20名の参加があり、日頃のゴルフの腕前を披露され、懇親を深めておられました。今年も12月30日に開催予定です。

剣真会(剣道部OB会)

会長 井上 泰彰氏(30回卒)

剣真会では、毎年恒例の初稽古会ならびに第4回黒木杯争奪剣道大会を平成31年1月3日に開催し、新年をスタートしました。全国各地から先輩方が参加され、試合での真剣勝負や合同稽古会で剣を交え、旧交を温めあいながら、剣道部・剣真会の本年の更なる活躍を誓い合いました。

また、昨年6月30日(土)に、ホテルクリオコート博多において、平成30年度剣真会総会を開催しました。総会終了後の懇親会では、師範の黒木貞光先生、監督の森大樹先生に全国高校総体県予選の結果をはじめ、玉竜旗に向けての



関東支部OB会総会・懇親会



関西支部OB会総会・懇親会

決意を語っていただきました。

昨年はOBの活躍も著しく、9月に韓国で開催された「第17回世界剣道選手権大会」において、竹ノ内佑也先輩(59回卒、警視庁)が日本代表の主力メンバーとして活躍し団体戦で優勝、世界一になりました。個人戦でも3位に入賞。また、7月には矢野貴之先輩(62回卒、国士館大4年)が第66回全日本学生剣道選手権大会(個人戦を制覇し)大学日本一に、9月には、上原祐二先輩(47回卒、富士ゼロックス)が第61回全日本実業団大会で優勝し、実業団日本一になりました。剣道部ホームページ <http://ohori-kendo.net/>



大濠翼成会(旧特別会員)

平成30年度3回目となる同会は平成31年2月6日(水)18時より西鉄グランドホテル(中央区天神)に大濠人百田会長(10回卒)並びに母校 相良校長(17回卒)始め役職の先生方を含め80名が集い年代を超えた異業種交流がありました。

百田会長は大同窓会の当番回制導入や翼成会の充実ぶりなどを話されました。相良校長より学校の文武両道に関わる生徒達の多方面の活躍について報告があり、「これからも同窓会の皆さんの協力で生徒達が伸び伸びと学び、活躍できるようよろしくお祈りしたい」と話された。

続いて、36回卒豊永 憲司氏(株式会社噴道楽 HAKATAとよ唐亭 社長)より『我が半生、我がビジョン』のテーマで、これまでの体験、失敗談や目標としてきた夢「社長になること...」などこれからの挑戦について想いを語られた。



お悔やみ

故 田中 國明先生
バスケットボール部 総監督

平成30年3月23日ご逝去。
田中先生は体育科教諭として授業を通じて「大濠人」づくりに尽くされ、また、同部の顧問・監督として、福大大濠バスケット部を強豪校に育てられ、「福大大濠」を全国に知らしめた熱血漢であり名伯楽の先生でした。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

学校生活 - SCHOOL LIFE -

修学旅行

高校2年ベトナム修学旅行
A団：10月29日～11月2日
B団：10月30日～11月3日

生徒たちは、クチトンネルを見学しました。ベトナム戦争で米軍を混乱させたクチトンネルの小さな入り口の説明を聞きま



しい夕食
戦争証跡博物館の2Fには、日本の報道写真家沢田教一さんがベトナム戦争の実情を撮影し、ピューリッツァー賞を受賞した『安全への逃避』も展示してあります。



生徒会長

第67期生徒会総務

瀬貫 雄介さん(新3年)



生徒会総務の選挙で2学年600人投票のうち250票を獲得(次点200票)し、平成30年10月1日に就任された。1年生で副総務も1年間務めて再出馬だった。

「生徒の声を聞く生徒会」を。生徒手帳の規約に「総会を開催する」とある。1年間の活動報告と公開討論会を実現したいと訴えた。

生徒会のメンバーは全21人(うち女子11人)、うち常任委員は7人(新3年4人、新2年3人)。ご活躍を期待しています。

～お疲れ様でした～

篠崎 知央さん(3年)

第66期生徒会総務
共学化した福大濠高校初の女子総務として確りと役目を果たされ、次期生徒会へバトンタッチされた。本当にご苦労様でした。

次のステージでの更なるご活躍を期待しています。

文化祭

9月15日、16日で文化祭が行われました。今年も中庭の模擬店は大盛況でした。各店舗、長い列ができました。



アリーナでは吹奏楽部や応援指導部、演劇部が日頃の練習の成果を披露しました。



生徒ホールでは、のど自慢大会やダンスなど、多くの催し物が行われました。



文化祭 3年生企画のバザール収益金を朝倉市へ寄付

昨年9月15・16日に開催された文化祭は3年16クラス毎の趣向を凝らした軽食模擬店が並びました。各店前には買い求める生徒や保護者、来校者の列ができ、共学の生徒たちが心を込めて作ったてき立ての品々は飛ぶように売れていました。

その収益金は例年各種団体へ寄付されています。今回は平成29年7月5・6日の過去に経験のない集中豪雨により甚大な被害が発生した復興中の福岡県朝倉市へ義捐金として贈呈しました。平成31年2月22日に生徒会の大村祐海君(文化祭実行委員長)他4名(内新聞部2名)が朝倉市役所を訪れ、林祐二市長(約66万円を手渡し)しました。同市長は「災害から2年が経過し、災害に対する人々の関心が薄れていつている中に、このような思いの福大濠校の生徒さんが気にかけてくれて嬉しい。一步一步確実に復興を進めていきます」と話されました。



写真左：朝倉市職員の上田拓也(42回卒)も立ち会った。

福大濠初の快挙！日本新記録を樹立！

阿部 龍斗君(3年・66回生)

母校陸上部で3年間精進練習してきた阿部君は、平成31年2月2・3日に行われたU20日本室内陸上競技大会(大阪城ホール)にて、男子60m JH競技を7秒70で走り抜き日本新記録で優勝に輝いた。177cm、65kgのスリムだが練習の成果を存分に発揮された。高校最後の年、三冠を目指していた競技は二冠に。インターハイ110m JHで優勝、此の室内60m JHでNRの見事な優勝。国体では脚の肉離れが起きて決勝で八位の残念な結果となった。しかし、ねばり、最後まであきらめない冷静さ、「大濠魂」で快挙を成し遂げてくれた(この春筑波大体育専門学群へ進学)。同部顧問の宮口亜矢先生は「競技場で見守っていた。予選では四位通過だったがこれは何とか行けるぞと感じた。そして素晴らしい結果となった。また、日頃どんな練習を、秘密も何の問いには、一部の練習は、毎回2時間で。週2日の休みを組んでいる」と文武両道も実践している」と明確に回答があった。さらに先生は「新3年生の期待の星」今泉堅貴君(中高一貫コース・185cm、72kg)「昨年U18・400m 二位」が続く同部だと説明がありました。更なる素晴らしい成果を期待します。



写真右下：阿部龍斗君

部活動 - CLUB ACTIVITIES -

1 学期の成績

体育部

平成30年度全九州高等学校体育大会

- 弓道部 (個人) 3年江口駿太郎・2年伴奈々佳 予選 (団体) 江口・生越・濱地・江頭・坂本・渡島・阿比留 優勝
自転車 3年櫛間理人 (竹田市) 出場
バスケット部 (団体) 準優勝
柔道部 (団体) 準優勝、(個人) 中西一生100kg級 優勝
剣道部 (団体) 準優勝、(個人) 3年政野優樹・木島飛翼 2回戦
水泳部 (個人) 男子200m平泳ぎ 3年橋口泰社 出場
男子400m個人メドレー 橋口泰社 出場
男子400mメドレーリレー 鶴・橋口・平川・井上 出場

九州ジュニア柔道体重別選手権大会

- (柔道部) 個人戦 3年中西一生 100kg級 優勝
3年野田隆世 100kg超級 第3位

文化部

九州マーチングコンテスト 吹奏楽部

- 第20回全九州カラーガード・パーカッションコンテスト 吹奏楽部
パーカッションチーム部門 金賞1位 (最優秀賞)
パーカッションソロ部門 (鍵盤の部) 3年上江川絢音 金賞1位 (最優秀賞)
カラーガードチーム部門 金賞3位
カラーガードソロ部門 3年池元咲弥香 金賞
3年飯田里奈 金賞

7月・8月(夏期休暇中)の成績

1) 全国大会

体育部

- 金鷲旗 柔道部 (団体) ベスト8
玉竜旗 剣道部 (団体) ベスト8
平成30年度全国高等学校総合体育大会 (2018東海総体)
弓道部 男子団体 ベスト16
バスケット部 団体 ベスト16
柔道部 団体 1回戦 個人 (3年中西一生100kg級) ベスト8
駅伝部 個人 男子800m 3年八尋正就 準決勝
1500m 八尋正就 予選
男子400m 3年酒井章太郎 予選
2年今泉堅貴 準決勝
男子110mH 3年阿部龍斗 優勝
男子4x100mR (3年阿部龍斗・幸野葵・塚本大・2年今泉堅貴・今泉智貴・野田雄也・荒木文登) 予選
男子4x400mR (3年酒井章太郎・八尋正就・2年野田雄也・今泉堅貴・瀬戸勇太) 準決勝

文化部

第42回全国高等学校総合文化祭 (2018信州総文祭)

- かるた競技部 個人 2年川原清真 (福岡県代表6将) 準優勝
弁論部 個人 3年松尾美紀 優良賞
新聞部 団体 優良賞
写真部 個人 2年志渡澤伶王 出場
将棋部 団体 (橋本・古閑・西山) 予選

第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会

- かるた競技部 団体 1回戦
個人 C級の部 2年住吉優己 第3位
D級の部 1年横山陽紀 第3位
3年紙谷亮洋・2年田中佑樹 第4位

2) 九州大会

第73回九州陸上競技選手権大会 陸上部

- ジュニア400m 2年今泉堅貴 第2位
1600mリレー (今泉智貴・野田雄也・瀬戸勇太・今泉堅貴・福岡慶記) 第3位
全九州私立高校バレーボール選手権大会 バレー部 ベスト8

3) その他

- 第100回全国高等学校野球選手権南福岡大会 硬式野球部 ベスト4
第26回日・韓・中ジュニア交流競技大会
陸上部 3年阿部龍斗 (日本代表) 男子110mH 優勝・男子4x100mR 優勝

2 学期の成績

1) 全国大会

体育部

JAPAN CUP 2018チアリーディング日本選手権大会

- 応援指導部 (団体) 準決勝
全日本Jr体重別柔道選手権大会
柔道部 (個人) 3年中西一生 (100kg級) 1回戦
U18日本陸上競技選手権大会
陸上部 男子400m 2年今泉堅貴 第2位
日本選手権リレー第2回ミックスリレー
陸上部 2年今泉堅貴 400mR 第2位

文化部

福澤諭吉記念第56回全国高等学校弁論大会

- 弁論部 2年大賀倭 優秀賞
マーチングバンド全国大会 吹奏楽部 6年連続出場 銀賞
第48回全国高校新聞コンクール 新聞部 優秀賞

2) 九州大会

体育部

水泳部 末弘杯全九州高等学校選手権新人水泳大会

- 男子400mリレー
1年井上欣次郎・2年平川正泰・1年鶴直哉・1年岩松初 出場
男子400mメドレーリレー
1年鶴直哉・1年植田正景・2年平川正泰・1年井上欣次郎 出場
女子400mメドレーリレー
1年綱本由唯・2年布目梨紗・1年長尾奈々・2年原田鈴花 出場
男子50m背泳ぎ 1年鶴直哉 出場
男子100m背泳ぎ 1年鶴直哉 棄権
男子100m自由形 1年井上欣次郎・2年平川正泰 出場
男子200m自由形 1年井上欣次郎 出場
男子100mバタフライ 2年平川正泰 出場
女子50m平泳ぎ 2年原田鈴花・2年布目梨紗 出場
女子50mバタフライ 1年長尾奈々 出場
女子100m背泳ぎ 1年長尾奈々 出場
女子100m自由形 1年綱本由唯 出場
女子200m自由形 1年綱本由唯 出場

陸上部 全九州高等学校新人陸上競技大会

- 男子400m 2年今泉堅貴 第3位
8種競技 2年新開俊智 第3位
1600mR 2年福岡慶記・野田雄也・今泉堅貴・瀬戸勇太 第2位 (大会新)

文化部

第36回マーチングバンド九州大会 吹奏楽部 金賞

- 第46回マーチングバンド全国大会九州予選 吹奏楽部 金賞
第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会
かるた競技部 福岡県Aチーム (川原清真・園田梨乃・住吉優己) 準優勝
福岡県Cチーム (白水良和・藤井賢啓・田中佑樹) ベスト8
第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会
弁論部 2年立宅ゆりあ 優良賞
第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会
囲碁部 1年川畑比奈・小寺歩惟・吉本真莉子 第7位
第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会 (第40回九州放送コンテスト)
放送委員会 松井遙香 準々決勝

3) 国民体育大会 (福井国体) 福岡県代表結果

- 剣道部 3年木島飛翼 準優勝
バスケット部 3年浅井修伍・中田嵩基・土家大輝・2年横地聖真・木林優 優勝
柔道部 3年中西一生 ベスト8
陸上部 2年阿部龍斗 110mH 決勝第8位
弓道部 3年江口駿太郎 出場

◆冬の全国大会

- 剣道部 全国高等学校剣道選抜大会 (愛知県)
陸上部 2019 U20日本室内陸上競技大阪大会
3年阿部龍斗 (個人) 60mジュニアハードル
決勝 優勝 (室内日本新記録)

- 新聞部 第48回全国高校新聞コンクール 優秀賞 (上位5校につき10枚に与えられる賞)

◆来年度全国総文祭 (佐賀県) 出場決定

- かるた競技部 2年川原清真 (福岡県チーム選抜)
弁論部 2年立宅ゆりあ
新聞部 (10年連続)
歴史文化部 (初出場)

◆来年度九州総文祭

- (第3回全九州高等学校総合文化祭宮崎大会) 出場決定
文芸部 1年杉本凜

